



日汉对照·赠手写书信字帖PDF版

樱花妈妈

桜のお母さん

朱伟林◎著



◎ 華東理工大學出版社

A delicate pink floral illustration in the top left corner, featuring several overlapping petals in various shades of pink and red, with some darker, more saturated areas.

她是教书育人的日本人，
他是勤奋好学的中国人，
奇妙之缘，
让彼此走进了对方的生活，
从此成了「一家人」……





温馨提示

下载方式：进入出版社官方网站（<http://www.ecupress.cn>）
注册登录，搜索本书，免费下载相关资源
附赠书信字帖为PDF格式，请用A4纸打印后练习

——上海外国语大学博士生导师 皮细庚

通过《樱花妈妈》这本书，我看到了西尾香代老师的高尚品德，她对中国友人的友善之心让我深受感动。朱老师对西尾老师的感恩之心也跃然纸上，他对日语学而不厌，热情主动和日本友人交往，为中日民间交流而乐此不疲，令我高兴。



华东理工大学出版社



扫一扫 关注官方微信

华东理工大学出版社



扫一扫 关注官方微信

ISBN 978-7-5628-5182-0



9 787562 851820 >

定价：38.00元



日汉对照·赠手写书信字帖PDF版

樱花妈妈

桜のお母さん

朱伟林◎著



华东理工大学出版社
·上海·

图书在版编目(CIP)数据

樱花妈妈: 日汉对照·赠手写书信字帖PDF版 / 朱伟林著. —上海:
华东理工大学出版社, 2017.10
ISBN 978-7-5628-5182-0

I. ①樱… II. ①朱… III. ①回忆录—中国—当代 IV. ①I251

中国版本图书馆CIP数据核字(2017)第228686号

.....
策划编辑 / 王一佼

责任编辑 / 金美玉

装帧设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社有限公司

地址: 上海市梅陇路130号, 200237

电话: 021-64250306

网址: www.ecustpress.cn

邮箱: zongbianban@ecustpress.cn

印 刷 / 江苏省句容市排印厂

开 本 / 890mm × 1240mm 1/32

印 张 / 6.375

字 数 / 173千字

版 次 / 2017年10月第1版

印 次 / 2017年10月第1次

定 价 / 38.00元
.....

版权所有 侵权必究

序

2015 年教师节，新世界教育集团特邀我作为嘉宾出席活动期间，一位身着白色西服的人向我走来，紧紧握着我的手，热情地说：“皮老师您好！我是您的学生朱伟林，过去是九三学社业余日语班的，您还记得吗？”我迅速在记忆中搜索，哦！想起来了，每次放学后，都要缠着我问一些教材以外日语问题的青年，那时朱君一边学日语，一边热衷于翻译微型小说家星新一的作品。他给我的印象是特别刻苦好学。一晃三十多年了，朱君也成了优秀的日语老师。朱君继续说：“没有您当年的辛勤栽培，我现在不可能做日语老师啊。”我说：“你太客气啦。”当然我为朱君当了日语老师而感到高兴。

前些日子朱君来电话说，他用中日双语写了《樱花妈妈》，这本书计划今年全国发行，希望我帮他审核一下。我欣然答应了。

统览全书，语言朴实、感情真挚、资料详实、温馨感人。特别是阅读了日语部分后，深感不易！

据我所知，朱君的日语完全是自学的，当年他们那批自学日语的学生中，许多人参加了成人高等教育自学考试，但是最终获取上海外国语学院文凭的人极少，朱君就是其中之一。他没有去

日本留学和生活过，却能用规范的日语写作，而且日文字体也写得相当漂亮，实属不易。

通过《樱花妈妈》这本书，我看到了西尾香代老师的高尚品德，她对中国友人的友善之心让我深受感动。朱君对樱花妈妈的感恩之心也跃然纸上，他对日语学而不厌，热情地和日本友人交往，为中日民间交流而乐此不疲，令我高兴。我想这才是该书的最大魅力所在吧。

上海外国语大学日本文化经济学院教授
博士生导师 皮细庚

はしが 端書き

2015 年の「教師の日」、私は特別ゲストとして新世界教育
集団に誘われ、そのイベントに出席した。中間休みの時、
白いスーツを着た人が私に向かって歩いてきた。その方は私
の手を握って明るい声で「皮先生、ご無沙汰しています。私は
先生の教え子だった朱偉林です。当時は九三学社の余暇日本語
クラスにおりました。まだ覚えていらっしゃるでしょうか」と声を
かけてきた。素早く記憶をたどると、あっと思い出した。いつ
も放課後になると、私につきまとって教材とは違う日本語の
質問ばかりをしたあの青年だった。また、その時、朱さんは日
本語を習いながら、ショートショート作家の星新一の作品の翻
訳に取り組み、勤勉で努力家だという深い印象を与えてくれ
た事を覚えている。それから、あっという間に三十年あまりが
過ぎ去って、朱さんも立派な日本語教師になった。朱さんは「そ
の時に教えて下さったことがなければ、今、日本語教師でいる
ことは有り得ません」と言ってくれた。私は恐縮に思うが、
朱さんが日本語教師になったことを嬉しく思った。

この間、朱さんから連絡があり、「中国語と日本語で書いた

『桜のお母さん』という本が今年全国で刊行される予定ですが、
原稿を一度ご覧頂けませんか」と言われ、喜んで拝読すると
返事した。

この本の原稿を読んで、言葉も素朴で、感情も素直で、素材
も詳しく、心の温もりに溢れているのに感動した。特に日本語
の部分を読むと、大したものだと感心した。

私の知っている限り、朱さんはまったくの独学で日本語を身
に付けたのである。当時は彼のように独学で日本語を習った人
が大勢いたが、成人高等教育独学試験に参加し上海外国語学
院の卒業証書を獲得した人はきわめて少なかった。ところが、
朱さんはその卒業証書を取った一人である。また、朱さんは
日本に留学し日本で暮した経験がなかったものの、正しい日本
語で作文し、達筆に書くことができること、それは決して容易
なことではあるまいと思う。

一方、『桜のお母さん』という本を通じて、西尾香代先生の
優れた人柄、中国の友人に対する心の優しさに、私は深く感
動した。もちろん、朱さんの桜のお母さんに対する恩返しの一
持ちも紙面に溢れ、こつこつと日本語を勉強し続けて、熱心に
日本の友人と付き合い、日本との民間交流に力を尽くしたこ
とに、私は感心した。これこそが、この本の一番の魅力では
ないかと思う。

上海外国語大学日本文化経済学院 教授

博士コース指導教師 皮細庚

前言

我以前一直想写一本有关西尾香代老师的书，但是怎么也没有付诸行动。有时被西尾妈妈的事情感动得情不自禁写上几篇短文是有的，仅此而已。

2015 年末，西尾老师的学生朱国红跟我说：“要亲手制作一本有关西尾老师的相册，作为生日礼物赠送给老师。”这件事像烈火点燃了干草一样，激发了我要写《樱花妈妈》这本书的强烈欲望，于是全身心地投入到写作工作中，一有空就面对电脑，指敲键盘，挑灯夜战。同时我把写书的事写信告诉了西尾妈妈，心想她一定会很高兴吧。然而，我收到的却是她极其不安的回信。她在信中说：“你给我写书当然高兴，但是我过去在教育界工作过，知道出书并非易事，需要投入大量的精力和时间，甚至费用。另外，书的销路也是问题，你要好好想一想有没有必要做这件事？如果你为了出这本书而身背负担的话，我死也不会瞑目的，请你三思而行吧。”然而，开弓没有回头箭，我竭力说服了西尾妈妈，终于得到了她的理解，完成了自己的心愿。

其实，《樱花妈妈》这本书讲述了我跟西尾香代老师情同母子般交往的往事，把这本书作为西尾老师九十岁生日礼物是我写

作的主要动力。三十多年以来，我俩一直保持着书信来往的交流习惯，在这漫长的岁月里，我们有欢笑、有哭泣、有误解、有互勉，但最终成了一种特殊的亲情。我用简单淳朴的语言，写下了回忆中的心境。

书中的文章若能传递这段温馨的友情，并且能拨动你的心弦产生共鸣的话，我将倍感欣慰。当你看到书中的信札时，相信一定会给你带来亲切又愉悦的心情。

这本书是用中文和日语写的，若能让中日两国的读者都能轻松愉快地阅读的话，那将是我的荣幸。

为了美好的中日友好，我愿意从自己身边的小事做起，奉献自己的微薄之力。

最后祝西尾妈妈九十生日快乐，永远健康和幸福！

朱伟林

2017年3月6日

まえがき

ずっと以前から西尾香代先生についての本を書きたいと思っていましたが、今まで、なかなか実行に移すことができませんでした。ある時、心を打たれた出来事があり、書かなくては…と、衝動にかられて文字に起こし、記録したことがあるぐらいでした。

2015年の年末、西尾先生の教え子であった朱国紅さんより、「西尾先生との思い出のアルバムを作り、お誕生日のプレゼントとして差し上げます」という連絡を受けた時、乾草が火を付けられたように、私は『桜のお母さん』という本を書こうという情熱が燃え上がったのでした。その日からいつも遅くまでパソコンに向かい、キーを打ち続け、文章作成に取り組んできました。その後、西尾先生に本を書くことを手紙で報告しました。きっと喜んでくれるだろうと思っていましたが、かえってとても心配されたようなお返事が届きました。「本を書いて下さるのは勿論嬉しいですけども、昔教育領域で仕事をした経験があるので、本を出版するのはそんなに容易なことではないのを知っています。パワーと時間だけではなく、お金もかかるかも

しれません。それに本の販売も大変なことだから、書くことが
必要かどうか、じっくり考えてください。この本のためにご負
担となると、今後私は死んでも死に切れませんよ。よく考
えたほうがいいですよ」とのことでした。しかし、「自分で決めた
以上は、引っ込めるなんて絶対したくはないのです」と、精一
杯、西尾先生に思いを告げ続けて、ようやく了解をいただき、
心願を実現することができたのでした。

実は、この『桜のお母さん』という本は親子のように付き
合ってきた西尾香代先生との思い出を綴った本であり、西尾先
生の九十歳のお誕生日プレゼントになればと作成を思い立っ
たのでした。

私たちは三十年以上前から現在に至るまで、ずっと文通を
続けております。そんな長い歲月の中で、二人で笑ったり、泣
いたり、誤解があったり、励ましあったりしながら、これまで
親交を深めてきたのです。

この本の内容には、特別な出来事は何一つありませんが、
思い出をシンプルな言葉で綴った文章の中から、二人の温か
い友情が伝わって、共鳴になっていただければ、何より嬉しい
です。実際にやり取りした手紙を御覧になれば、きっと楽し
い気持ちで読んでいただけるに違いないと信じております。

この本は中国語と日本語で書いているので、中国の方だけ
でなく、日本の方にも気軽に読んでいただける本となれば幸せ
です。

こんご にほん ちゅうごく すてき かんけい きず
今後^{こんご}も日本^{にほん}と中国^{ちゅうごく}が素敵^{すてき}な関係^{かんけい}を築^{きず}いていけるよう、身边^{しんぺん}で
ちい こと てつだ おも
小さな事^{ちい こと}ながらも、お手伝い^{てつだ}ができればと思^{おも}っております。

さいご にし お せんせい きゅうじゅうさい たんじょう び こころ いわ もう
最後に、西尾先生^{にし お せんせい}の九十歳^{きゅうじゅうさい}のお誕生^{たんじょう}日を心^{こころ}からお祝^{いわ}い申^{もう}
あ ますます げん き こうふく
し上げます。これから益々^{ますます}お元氣^{げん き}で、幸福^{こうふく}でありますように
こころ ねが
心^{こころ}より願^{ねが}っております。

しゅ い りん
朱偉林

ねん がつ か
2017 年 3 月 6 日

目录

上篇 人生感悟

第一篇	日语之路	3
	(日本語の ^{にほんご} 道程 ^{どうてい})	8
第二篇	友好使节	15
	(親善 ^{しんぜん} 使節 ^{しせつ})	19
第三篇	我的恩师	24
	(わが ^{おんし} 恩師)	29
第四篇	深情厚谊	36
	(深い ^{ふか} 祝 ^{しゅく} 福 ^{ふく})	40
第五篇	遗憾代价	45
	(遺憾 ^{い かん} な代 ^{だい} 価 ^か)	49
第六篇	久违重逢	55
	(久々 ^{ひさびさ} の再 ^{さい} 会 ^{かい})	62
第七篇	迟到的春天	72
	(遅刻 ^{ちこく} の春 ^{はる})	78
第八篇	坚强老太	86
	(芯 ^{しん} の強 ^{つよ} いお婆 ^{ばあ} ちゃん)	91

第九篇 奇妙之缘	98
あいえん き えん (合縁奇縁)	102
第十篇 继承衣钵	108
う つ ころざし (受け継ぐ 志)	112

下篇 书信精选

第一封	121
第二封	126
第三封	130
第四封	134
第五封	138
第六封	143
第七封	147
第八封	151
第九封	155
第十封	160
第十一封	164
第十二封	168
第十三封	172
第十四封	176
第十五封	181
跋	186
あと が 後書き	188